

治療スケジュール

J-113

*レジメン名	Pola-R-CHP療法(IR無)(2-6コース目)(21日間)(悪性リンパ腫)
*投与量・投与日	リツキシマブ 375mg/m <sup>2</sup> d1, ドキソルピシン 50mg/m <sup>2</sup> d1, エンドキサン 750mg/m <sup>2</sup> d1, ポライビー 1.8mg/kg d1, プレドニン 100mg/day d1-5

*手技	癌	*薬品名・*用法・*コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(21)	d()	d()
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	50	ml	15分	○			
		1日1回							
		流し							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	337.5	ml/m <sup>2</sup>	100→200→300mL/hで	○			
	☆	リツキシマブBS注	375	mg/m <sup>2</sup>	(30分毎100mL/h up)	○			
		1日1回							
		100→200→300mL/hで(30分毎100mL/h up、最大投与速度400mL/h)							
		末梢血リンパ球数5000/μL未満の場合、90分投与可能							
		(最初の30分で20%投与し、その後60分で80%投与)							
		リツキシマブ1mg/mLに濃度調整							
		リツキシマブ投与30分前にポラミン、カロナール服用							
		無菌製剤処理料1							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	100	ml	30分	○			
		1日1回							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	100	mL	90分	○			
		注射用蒸留水	20	ml		○			
	☆	ポライビー注	1.8	mg/kg		○			
		1日1回							
		体重42kg未満では、輸液を50mLに変更する。							
		忍容性が良好であれば、投与時間は30分まで短縮可。							
		0.2μmまたは0.22μmインラインフィルターを使用する。							
		ポライビー投与30分前にポラミン、カロナール服用							
		無菌製剤処理料1							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	50	ml	15分	○			
		1日1回							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	50	ml	15分	○			
		パロノセトロン静注0.75mg	1	A		○			
		1日1回							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	100	ml	30分	○			
	☆	ドキソルピシン	50	mg/m <sup>2</sup>		○			
		1日1回							
		無菌製剤処理料1							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	500	ml	2時間	○			
	☆	エンドキサン	750	mg/m <sup>2</sup>		○			
		1日1回							
		無菌製剤処理料1(揮発性)							
通常点滴注射	メインルート	生理食塩液	50	ml	15分	○			
		1日1回							
		流し							
		休薬完了						●	
		以下別オーダー							
内服		カロナール錠(500mg)	1	錠	day1				
		ポラミン錠(2mg)	1	錠	day1				
		1日1回 リツキシマブ投与30分前							
内服		カロナール錠(500mg)	1	錠	day1				
		ポラミン錠(2mg)	1	錠	day1				
		1日1回 ポライビー投与30分前							
内服	☆	プレドニン錠(5mg)	100	mg/body	day1-5				
		1日2回 朝昼食後							